

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	課長	課長補佐	係長	担当等

報告日：令和3年7月29日

名称	令和3年度第1回鹿沼市人権施策推進審議会
日時	令和3年7月28日（水）午後1時30分～午後3時
場所	菊沢コミュニティセンター第1第2研修室
出席者	委員：鈴木節也（会長）、杉山哲之（副会長）、仲田美智子、高橋和子、大出ヨシ橋本貴史、寺崎尚美、金子孝昭、林部千鶴子、杉浦美穂子、吉井和夫、兼目千恵子 津吹尚男、石川さやか 事務局：袖山市民部長、日向野人権推進課長、飯塚補佐、臼井主事
内容及び結果等 配布資料	（開会前資料確認：日向野人権推進課長（以下課長とする。）） 1. 開会（日向野人権推進課長） 会議の成立を報告（委員17名中リモート参加者14名参加） 2. 委員自己紹介 3. 正副会長の選出 会長：鈴木節也委員、副会長：杉山哲之委員の再任で決定 4. 議事（議長：鈴木会長） (1) 第2次鹿沼市人権啓発推進総合計画実施プラン令和3年度計画（案）について 主な意見は以下のとおり ○子どもの人権について 虐待件数が10年前に比し5倍に増加（全国で約20万件）している。 1. 現状として ①地域は手を出さず、警察に通報。その後サポセンへ通報されるという流れ。 〔H29からこども総合サポートセンターが対応しているが、地域の関りが希薄なのではないか。〕 ②母親の虐待率が高い⇒生活が厳しい、働きながら、家事をやりながら、子育てをする。（結果、心労が重なり虐待につながる事が指されている。） ③ヤングケアラー問題について 2. 課題解決の一つとして 地域がうまく関われる仕組みづくりを要望したい。 地域包括ケアシステムの充実点として要望したい。 コミュニティスクール組織の方にもこの点を伝えてほしい。 ※参考意見：子ども達（小中学生）を地域の行事に招待している地域あり。 この時に子どもたちを観察⇒虐待等を未然に防ぐ事が目的。 ○コロナ関連について 今後ワクチンパスポートが発行されると言われている。 1. より良いパスポートの適正基準及び使い方の模索を要望したい メリット偏重に対する危惧⇒新たな人権問題の引き金とならないように。

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	課長	課長補佐	係長	担当等

	<p>○DV等の問題について</p> <p>あらゆる暴力の根絶について</p> <p>1. 現状として</p> <p>①DVや性被害は女性に限られたものではない</p> <p>県のパーティでは男性相談もあり、実際に被害に遭ったという話もある。恥ずかしさからさらに閉じこもってしまう事に繋がってしまう事もある。</p> <p>2. 課題解決のため</p> <p>被相談者が安心して窓口にたどり着けるようにしてほしい。</p> <p>○まとめ</p> <p>地域ケアシステムやコミュニティスクールなど、地域や学校との繋がりについて、保健福祉部や教育委員会などと連携を取り、今回問題提起された件について協議し、それぞれの役割を繋ぎ合わせ、組織的な人権施策を模索していく。また、ワクチンパスポートの適正基準については、国や県に要望するよう保健福祉部に繋いでいく。</p>					
次回予定						
記録者	飯塚					
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)						
公開・非公開の別	公開	・	非公開	(公開の場合) 傍聴人数	0人	